## 京都府 & 同志社大学(経済学部・法雲ゼミ)

令和6年度大学・学生とともにのばす京都プロジェクト共同事業

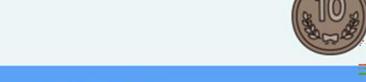


## 大学生と遊んで学ぶ!子ども向け「お金の仕組みとプログラミング」教室の開催

# 大学生と遊んで学ぶ! お釜の仕組みと プログラミング

はじめに 本教室の目的……… 2ページ 小学生 低学年向け(1-3年)…… 3-8ペー 高学年向け(4-5年)……9-14ページ 中学生 高校生向け………15-20ページ おわりに 皆さんへの願い……21-23ページ





同志社大学 経済学部 法雲ゼミナール

「子ども向け お金の仕組みとプログラミング」

#### 小学生低学年向け:

お金を使った取引、歴史などをわかりやすく学ぶ。 おかしを使った売買・取引の模擬体験。

容:お金の仕組み、大切さ、管理(使う・貯める)を知る。

的:働いてお金を得る尊さを知る。

#### 小学生高学年向け:

お金の時系列的な管理・計画ができる。 金融クイズのアプリケーションで学ぶ。

内容:短期の管理(使う・貯める)ができる。貯蓄・金利・決済を知る。

目 的:働いてお金を稼ぐことの大変さ・大切さ、社会的意義を知る。

#### 中学生・高校生向け:

資産運用、金融商品の仕組み、投資シミュレーションについて学ぶ。 模擬投資アプリケーションで、資産運用の体験をする。

容:運用・金利・決済を知る。負債を知る。金融商品を知る。 長期の(経済・金融)シミュレーションができる。

的:お金を払いたいと思う商品・サービスを考える。

お金を育てる資産運用の面白さを知る。

金融庁×リテラシー教育 J-FLEC 認定アドバイザーの 山副耕一様に金融リテラシーの ご講演をしていただきました。





## 大学生が3パターン年中学生・高校生向け)

## のテキストとプログラム(JavaScript)を考案

金融経済教育推進機構 J-FLEC から講師 1 名。

### ■基本情報:

①同志社大学(経済学部) ②法雲俊栄

③大学生と遊んで学ぶ!子ども向け「お金の仕組みとプログラミング」教室の開催

④活動地域:同志社大学 今出川校地 2024年12月27日金良心館 RY104室

舞鶴西駅交流センター 2025年2月8日出3階ホール(10年に1度の大雪でした)

参加者 43 名 (対象者:小学生~高校生と保護者)、事業スタッフ(法雲ゼミ 2・3 年生)41 名、

#### ■成果報告:

⑤ 府政課題「子育て」を支援

⑥子育て世代の親子と交流し、SDGs 子ども達に教育支援を提供し社会・地域貢献した。

課題:1.広報の難:SNS 告知による情報発信が子育て世代に上手く伝わらない・届かない。

2. 金融教育の難しさ:家庭によって学習の格差が激しい。

3. 豊富なコンテンツが必要:幅広いジャンルの教育素材が必要。

地域交流の機会が必要:大学生と地域住民が交流する場が必要。

参加者親子方へのアンケート調査:子どもが楽しく学んでいた。

家庭でお金の話をする良いきっかけになった。など。

⑦事業学生スタッフの思い。金融教育は内容もコンテンツ作成も難しく、 凄く大変だった。自分たちも大変勉強になった。

#### ■本取組の意義:

本教室では、複雑化・多様性する未来の社会に備え、子どもたちが金融・情報に関する知識を身につ けることで、経済的に自立した価値観を育成できるよう、金融教育プログラムを企画・運営する。







